

## 星の銀貨

KHM153 Die Sterntaler

身寄りのない貧しい女の子がいました。ついに、服とひときれのバンしかなくなってしまったので、神様を頼って野原へ出て行くことにしました。そこには、お腹をすかせた人や寒さにふるえる人がいたので、心やさしい娘は、自分のもっているものをすべて施してしまい、丸裸になってしまいました。すると、慈悲深い娘に、空から銀貨が星の数だけ落ちてきました。おかげで、娘は一生、幸せに暮らしました。

